

(問 1) 4月と比べて新聞を読むようになりましたか？

- ・授業の分だけ読みます。
- ・週刊国語表現などもあり以前よりはニュースなども読んだり見るようになりました。
- ・はい。
- ・週国や新聞記事を課題にした授業が多いので読むようになりました。
- ・読む頻度は少ないけど4月に比べると増えたかなと思いました。朝時間がないのでその時は帰ってから読んでいます。週刊国語表現を使用しながらも新聞に触れています。
- ・とても読むようになりました。次回のスクラップやコメントの材料にならないかと考えているうちに、授業など関係なく読むようになりました。
- ・読むようになった。この授業が始まるまでは全く読んでなかった。
- ・読むようになりました。さらに読むのも速くなりました。
- ・スクラップノートやコメントを書くときに新聞紙が必要なので、中学校のときよりも読む回数が明らかに増えた。
- ・興味のある分野を積極的に読むようになりました。
- ・これまでがゼロに近かったから読むようになったと思う。
- ・スクラップやコメントなどに取り組むようになってから新聞を読むことが多くなった。
- ・今まで興味のなかった記事も読んでいるうちに面白いと思うようになり、新しい発見がたくさんありました。語彙力も向上したと感じます。
- ・4月までは興味のある記事しか読んでいなかったけれど、自粛期間中に毎朝一通り新聞を読むように習慣付け、自粛明けの学校が始まってからは休みの日だけだが、毎朝新聞を読み込むようになった。
- ・以前と比べると読むようになった。自分が読む新聞記事には偏りがあったので週刊国語表現のおかげで均等に新聞から情報を得られるようになった。
- ・週刊国語表現では読むようになったし、新聞ではないけどニュースに興味を持つようになった。
- ・以前の自分に比べて読むようになりました。
- ・週刊国語表現が主にですが、自分の興味のある分野の記事だけではなく、今まで目もつけていなかった記事も読むようになりました。
- ・週刊国語表現以外ではまだ新聞を読むようにはなっていません。
- ・授業内で配られる週刊国語表現のおかげか、気になった記事を見つけると自分が納得いくまで読み込んでしまうようになり、語彙や知識も増えればなと思いました。

(問 2) 自分のテーマの3大ニュースに取り組んで気づいたことはどんなことでしたか？

- ・少数派の人が苦しんでいるものに関してはあまり記事にされないんだなと感じました。
- ・自分のことをもう一度見返すことができました。

- ・自分の行きたい進路について調べると、やはり興味があることなので積極的に調べることができました。
- ・自分の興味を持っていることや将来やりたいことをテーマにしていろんな記事を見つけて調べていくことが出来たので良かったです。自分の 3 大ニュースで私がなりたい職業の人は今どういうことをしているのか、どのような状況にあるのかなども深く知ることが出来ました。
- ・大体興味があるのは限られているなと思いました。私が選んだのは語学です。大体コロナや辞書かなと思いました。普段結構使う言葉に興味があったから選びました。新聞記事を集めているだけなのに言葉が 1 番多く集まった。
- ・身近な新聞の中にこんなにも未来のヒントが溢れているのかと思いました。
- ・何かが発達して便利になる一方で問題も必ず生じてくること。誰かが幸せになる裏側に頑張っている人や、そのことにより困っている人もいるということ。
- ・自分がどの分野に興味があるかを再確認することができ、自分の将来に希望、自信を持つことができた。
- ・一見すると関連性がない記事でも、よく読んでみると思いもよらなかったところにつながりがあるということ。
- ・ほとんどの記事がコロナに関係している。
- ・自分がこれまで思っていた以上に深刻な現状なものがあることを改めて気づくことができた。今の自分にできることは少ないかもしれないけれど今何ができるかを普段から考えながら生活を送りたいです。
- ・3 大ニュースとも記事の内容は全て違うが、その中でも共通点となるところもあった。
- ・思ったよりもたくさんの方が関連していて、より関心が深まりました。
- ・テーマ「人口」。人口の減少は世界的な問題になっており、日本でも少子高齢化が進んでいる。また、新型コロナウイルスにより死亡者数が増えていくに従い、さらに人口減少が課題になりつつある。
- ・自分で興味を持つ記事の内容が固まっていること。そして、それらの記事を組み合わせると分かってくることがあるということ。一つの新聞からは得られない情報の関係性に気づくことができた。
- ・自分たちが知らないだけで、いろんなニュースがあるんだなと思いました。自分の興味のある分野を調べることで、夢に一步近づける気がしました。
- ・「食」は人間に欠かせないものであり、欠かせないものだからこそ沢山の問題があるんだなと思いました。
- ・社会にはたくさん問題があって、一つを解決しようとする、また違う問題が発生し、問題がない世界は作ることができないのだと気づきました。それは、人間に心があるからであって人間はやはり、めんどくさいが面白い生き物だと思いました。
- ・化粧品や肌などの記事が意外と多かったことです。
- ・日本でもいろんな問題がありその中に喜怒哀楽があってニュースで人も変わるんだなと

思いました。

(問 3) 仲間の発表で参考になった点や感想はどんなことですか？

- やっぱりコロナが今一番重要とされていて、少数派の人が苦しんでいるものに関してはあまり記事にされないんだなと感じました。
- 違う視点とかといろんなところから見ていてとても面白かったです。
- 時間を逆算して、発表していた点。
- みんな興味を持っていることが違うくて興味深かったです。私の知らなかったことや知っていてもそのことをより深く教えてくれたので自分の知識がまた増えてよかったです。新聞や記事を読んでもっと世界の現状を知っていくことが大切だと思いました。
- みんなそれぞれ選んだのが違うなと思いました。それぞれで面白いなと思いました。みんなそれぞれで語彙力が違うし、表現の仕方も違うなと思いました。もっと語彙力を増やしてたくさんのお話を話せるようにこれからもっと新聞を読もうと思いました。
- みんな違う記事を選んでいて自分は気にならなかった点も他の人からだと気になる点になっているのだと思うと面白かったです。
- 待機児童や誹謗中傷など今すぐ解決しなければならない問題がまだまだあること。社会で弱い身分の人が生きやすい世の中になるように改革が必要。
- 毎日学校で会う友達なのにこの子がそういうふうにしてるんだとか、それに興味があるんだとか知らないことがあったので、友達のそのような一面も知れて良かった。
- 選んだ記事がほとんど被っていませんでしたので、自分だったら絶対に調べないようなことを知ることができて良かった。
- 私は人前で発表するのが苦手で、今回も新聞記者や他校の先生がたくさん来られていて、今までよりも緊張はしましたが自分が想像した発表ができたので良いきっかけになりました。
- 人それぞれ興味を持つ点は違ったけれど、他の人意見を聞いて自分の調べて見たいなと思うことができたのでよかったです。これまで視野に入れてこなかった分野のことも知れてこれからもうちょっと視野を広くして世界のニュースに目を向けていきたいです。
- 話しているときに聞き手とのアイコンタクトがあって良かった。
- 1番伝えたい事を中心に、全てを関連させながら話す事です。誰が聞いても理解できるような言葉の言い回しを使う事にも意識しました。
- 新型コロナウイルスは改めて世界で1番の問題になっていると感じた。人種差別によりジェンダーについても改めて考えさせられた。
- それぞれ興味を持つことが違い、その新聞記事を見た思いや考え方の違いに気づくことができた。グループの一人の子が身近な例を出しながら記事への感想を述べていたので、興味を持つことができ「自分には関係のない話」ではないのだと気づくことができた。
- 保育問題について調べている仲間がいて、子供が学べる環境を作ってあげなければなら

いと思いました。自分の興味のあるニュースだけでなく、社会で問題になっていることに目を向けることで、いろんな人の立場から考えることができるようになると思うので、他のニュースももっと見ようと思いました。

- 同じ班の人の建築についての発表で今のコロナ対策を考えた建物を作るということが必要だと言っていて、これは食に関してもコロナの対策を考える必要があると思いました。
- それぞれテーマが違うので、「コロナ」についてだけでも感じ方や選んでくる記事が全く違うことにびっくりしました。
- 発表の時間が少なく、全てを発表することはできなかったけどいろんなことが、知れてよかったと思いました。
- みんなの考えや思いが知れたり、記事の問題点を詳しく発表していて面白いなと思いました。

(問4) 今日選んだ1位のことは20年後どうなっていると思いますか？

- わかりません。でも、少しでも解決の方向に進んでいけばいいなと思います。
- テーマ「乳児院」。自分的には生活リズムも整っていると思うけど実際はちがうと思いました。でも将来の工作的に絶対必要になってくるので今からしっかり直していきたいと思いました。
- テーマ「保育受け皿」について。今こうして問題化されているので、少しは改善されていると思います。そう願いたいです。
- テーマ「医療系(救急医)」。今はコロナが増えていて救急医の方々も医療処置をする時間が3倍にも増えていて大変ですが、コロナが終息してワクチンが出来れば少しは楽になると思います。ですが20年後にまた世界を驚かすウイルスが出来てしまったら医療従事者も大変になると思います。
- なくなっていると思う。コロナのことだからそんなに長くはならないかなと思いました。だからといってすぐに無くなるテーマではないなと思いました。
- テーマ「デザイン」。もっとデザインなどが身近なものになると思います。この数年でも3Dプリンターが身近になったり、大学の学部でもデザインやコンピューター系のものが増えたりなど多くの進展がありました。20年、その頃の世界がどうなっているかは正直見当もつきません。それは今まで不可能とされていたことが可能になったり、逆にコロナウイルスの発生により経済は不安定になったりと良い意味でも悪い意味でも予測できない社会になってきていると感じるからです。しかし期待を込めて、これからのデザイン業界がより良いものになると信じています。
- テーマ「電子化」。電子化が進んで、いつでもどこでも誰でも本が読めるようになる。電子化された図書館の本にも広告がついたりするかもしれない。電子化された図書館の本を借りると徐々に利用者の好きな本の傾向を感知し、その傾向に沿ったジャンルの本を勧められるようになる。

- ・テーマ「ネット広告」。紙の広告は今よりももっと少なくなっていると思います。全てがインターネット広告になるわけではないと思いますが、50年後にはきっと紙の広告がなくなっていると思います。
- ・スペイン政府が美術品保護のために予算を増やしたり、修復士や学芸員の育成をしない限りは、修復に失敗した美術品が増えていくと思う。
- ・私はコロナの影響で保育園が休園になった記事を選びました。今、第三波で陽性者の患者が増えてきています。20年後にはおそらくワクチンがすでに開発されていると思うので、今まで通りの生活ができると思います。
- ・保育士や幼児教諭になりたいと思っているので、虐待のことを1位にしました。守らないといけない子どもを守ることができていない人が多くいると思います。だから子どもの小さな異変に気づき守ってあげたいと思っています。だけど20年後になっても人の考え方が変わらない限り減らない問題だと思うので、何も変わらないと思います。
- ・まだ子供だからと本当のことを話さないのではなくて、子供でも大人と同じようにきちんと伝えるべきだと思います。今は話さない病院がほとんどですが、これからは隠さず話してくれる病院が増えてほしいです。
- ・テーマ「建築・環境デザイン」。1年前まではコロナの影響で世界中が大きく変わることを誰も予測していませんでした。これからもいつ何が起こり、日本がどのような社会的問題に悩まされるのか予測がつかない部分もあります。だからこそ、20年後の社会に適した今までにない斬新かつ優れたアイデアとデザインが作り出されていると思います。それを考えるのが私の就きたい職です。建築のデザインは20年後も変わらず人々の暮らしを支えると私は考えました。
- ・テーマ「人口」。世界全体においてさらに人口が減少し、少子高齢化が進み、今の日本の人口から約4000万人がいなくなっているかもしれない。
- ・テーマ「刑事事件」。記事を見たり調べた結果、高齢化社会が原因であったり、性犯罪が増加傾向にあることがわかった。犯罪を防止するシステムがこれから多く導入されると思うが、この傾向が変わらない以上、罪を犯してしまう人の数や思考は変わらないだろう。そして、情報社会への移行によりサイバー犯罪が増加すると思う。
- ・まだ続いてほしいなと思います。アートを通じて世界の人と話せるようになってほしいです。
- ・食品ロスが無くなって貧しい国の人たちも楽しく美味しくご飯を食べれていると信じています。
- ・テーマ「コロナ」。ワクチンなどができて収束はすると思いますが、インフルエンザのように共存していくしかないのではないかと思います。
- ・テーマ「化粧品」。宇宙用の化粧品の質がさらに良くなっていると思います。
- ・たくさんの方が思いやりの心を持ち自分の気持ちを素直に受け止め人と人が困っていたら助け合える世界になってほしいです。